

アートマネジメント講座

1. アートマネジメント基礎講座

「地域につながる劇場でのアートマネジメント」

日 時：2012年1月28日（土）13:00～15:30

会 場：愛知県芸術劇場大リハーサル室

講 師：

基調講演：中川幾郎（帝塚山大学大学院教授）

シンポジウム：梶吉宏（三重県総合文化センター
三重県文化会館館長）

眞野純（神奈川県民ホール・神奈川
芸術劇場館長）

宮原源治（新潟市民芸術文化会館
（りゅーとぴあ）支配人）

進行：中川幾郎（帝塚山大学大学院教授）



2. アートマネジメント実践講座

日 時：2011年10月4日（火）—平成24年1月28日（土）（20回）

会 場：事務室、愛知県芸術劇場小ホール、ほか

講 師：小原啓渡（アートプロデューサー）、伊藤寛隆（フリー・アートマネージャー）、
藤井明子、唐津絵理

* 実践講座特別レクチャー

「よりよい芸術に出会うために～プロジェクト事例からのアプローチ」

日 時：平成24年1月17日（火）19:00～20:30

会 場：アートスペース EF

講 師：小原啓渡（アートプロデューサー）



芸術文化の「創り手」と「受け手」をつなぐ視点をもった人材（アートマネージャー）を育成するため、アートマネジメントについての基礎講座シンポジウムおよび実践講座を行った。この事業を実施することにより、多くの県民が芸術に触れ、楽しみを見出してもらえるための下支えを行い、芸術拠点となる愛知芸術文化センターと地域社会を深く結びつけ、芸術環境の整備につなげることを目的とする。

基礎講座は、基調講演とシンポジウムの2部構成とした。前半の基調講演では、講師の中川幾郎氏が、公立劇場の活動の基礎となる考え方としてのアートマネジメントについて、重要ポイントを整理して説明した。そして後半のシンポジウムでは、活発な活動を行っている公立劇場の館長や支配人3名に登壇していただき、それぞれの地域の状況をふまえての特徴的な活動を報告した上で、中川氏がコーディネーターを務めて、取り組みの実績や現状の問題点、未来への展望を議論した。話題は、劇場での活動の具体的な制作・運営を支える基礎理論としてのアートマネジメントの考え方の解説と、現状の課題、問題点を明らかにする大変充実した内容であった。

実践講座では、1つの催しの制作を実習する。今年も実習体験事業を、若手アーティストに上演の機会を提供するショーイング・イベント「パフォーマンス・アーツ・ガーデン」とし、主に公演日に向けてのおもて・うらの制作、および広報を実体験してもらった。実施にあたっては学芸員のほか、外部講師とし

て、官民両方の立場で芸術文化の多様な活動に携わる小原啓渡氏に概論特別講座を、この地域で若いアートマネージャーとして活動する伊藤寛隆氏に実践的な指導の一部と受講生の統括をお願いした。

なお、実践講座外部講師の小原啓渡氏の講座の2回目は、受講生でなくとも誰でも受講できる特別レクチャーとして開催した。関西のアートスペースでの活動を交えながら、その背後にあるアートに関わる者としての考え方について熱心に話し、モチベーションの持続のさせ方など、受講者からの質問にも丁寧に答えてくれた。

3. インターンシップの受入

日 時：2011年9月27日(火)～10月2日(日)(6日間)

場 所：愛知県芸術劇場小ホールほか

講 師：文化情報センター職員、愛知県文化振興事業団職員

研修内容：

日程	研修内容
1日目 9/27(火)	オリエンテーション、愛知芸術文化センター及び愛知県文化振興事業団概要説明、施設案内
2日目 9/28(水)	フレッシュコンサート公演実施業務体験、ボランティアについて、公演企画作成①
3日目 9/29(木)	舞台技術について、公演企画作成②、公演企画模擬打ち合わせ
4日目 9/30(金)	自主事業(AAC サウンドパフォーマンス道場公演)仕込み業務体験、島田章三展観覧、名古屋二期会 喜歌劇「天国と地獄」ゲネプロ鑑賞
5日目 10/1(土)	自主事業(AAC サウンドパフォーマンス道場公演)リハーサル業務体験
6日目 10/2(日)	自主事業(AAC サウンドパフォーマンス道場公演)本番業務体験

芸術大学などで、アートマネジメントや舞台技術について学ぶ学生を対象に行っているインターンシップの受入。今年度は、県内の3つの音楽大学（愛知県立芸術大学音楽学部、名古屋音楽大学、名古屋芸術大学音楽学部）に呼びかけて、各学校より2名ずつ推薦してもらって開催した。

実習内容は、自主企画公演の裏方現場の体験や、公演を自ら企画し発表するとともにそれに基づいた施設利用打合せを模擬的に行った。ほかに、名古屋二期会 喜歌劇「天国と地獄」ゲネプロ鑑賞など、6日間だったが、自主企画事業に関して多方面から体験ができる充実した内容だった。